



令和2年12月  
15日~31日

## 「年末特別警戒」が行われました

年末に多発傾向にある犯罪の未然防止を図る「年末特別警戒」が令和2年12月15日から31日まで行われました。

街頭の警戒活動により、県民の防犯意識を高めてもらうため、毎年この時期に実施しています。

県警、市町、関係機関、県が一体となり、啓発活動や街頭指導を強化しました。



天竜警察署



富士宮警察署



藤枝警察署

今年度は、「強盗や特殊詐欺など各種犯罪の未然防止」を重点に掲げ、金融機関やコンビニ店などの巡回を強化し、関係機関とも連携して被害防止を図りました。



安全・安心なまち  
づくりを推進して  
いきましょう！



# しずおかランニングパトロール(SRP)について

出典：県警ホームページ

オリジナル T シャツでグループランニングをしながら、声掛けを行います。

## SRP が目指すこと ～見せる防犯で明るいまちに～



とは？

- まちに「見守る目」があることをアピールすることはすなわち、犯罪をしようとする人をその地域から遠ざけることにつながります。
- 県民に見守られてるという安心感が生まれ、県内各地の安心感が向上することが期待されます。
- 住民へのあいさつや声掛けを通じて地域全体の防犯意識を高めるとともに、ランナー同士、また地域全体のコミュニティーの交流を図ることを目指します。

楽しいランニングが  
健康にも、趣味にも、  
防犯にもつながる  
「一石三鳥」  
「三位一体」  
効果！



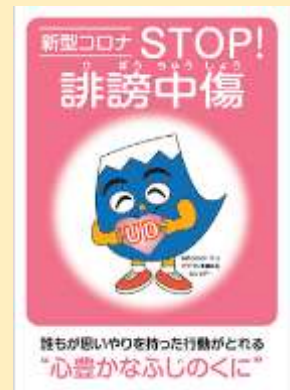
令和2年12月23日

県警察、静岡新聞社・静岡放送、推進委員会（民間企業・団体等）、県とが、静岡市の竜南小学校の通学路にて、しずおかランニングパトロールを行いました。ランナーは「気を付けて帰って！」「よいお年を！」などと声を掛け、終業式を終えて帰宅する児童を見守りました。

## ～新型コロナ STOP! 誹謗中傷～

- ♣ 人は、見えない敵(ウイルス)に対するおそれや不安を遠ざけようと、特定の対象(感染者、医療従事者等)を見える敵とみなして、差別し遠ざけようとする心理が働き、ついつい感情に任せて攻撃してしまうことがあります。
- ♣ でも、勢いで誰かを攻撃するのは、絶対にダメです。誰か分からない相手や不特定多数の人から誹謗中傷されると、深く傷つき、強い不安と恐怖を感じてしまいます。
- ♣ 誹謗中傷の被害は、一旦トラブルが発生すると、通常では考えられないような表現や内容が拡散し、過激化しがちです。
- ♣ 被害に遭われた方は、一人で悩みを抱え込まず、専門の窓口にご相談する必要があります。

**不安な気持ちに負けず、ひとひひとひが思いやれを持つ  
静岡県をみなさんで目指しましょう！**



新型コロナウイルス感染症に係る  
誹謗中傷「相談窓口の手引き」

<https://www.pref.shizuoka.jp/kenmi/km-110/stop-madoguchi.html>